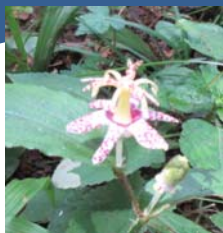


みちのく森の楽校だより



2017年

8月号



ヤマシノホトトギス



キツネノカミソリ

みちのく公園「里山地区」は、仙台市の水瓶である釜房湖に面した里山です。ここにはかつて薪を採り炭焼きをしていた雑木林や、100年程前に植えられたスギ林があり、尾根には馬が荷を引いた里道、谷あいにはため池や棚田の跡もみられます。

みちのく公園では、この「里山地区」を、釜房湖という仙台市の水源を涵養するかけがえのない森であると捉え、その健全化のための樹林管理を行うとともに、人と自然とのかかわりが培ってきた里山の自然や文化を保全、継承し、今日に活かすことを目指しています。

2017年8月26日発行

8月26日(土)朝は雨、やっと晴れました!

毎日、毎日、雨です。雨がこんなに続くのは、記録だそうです。仙台では連続36日の雨、1926年に統計を開始して以来、史上1位だとか!でも今日の活動を開始する頃には、すっかり晴れました。足元はぬかるみ、焚火もなかなか火が着きませんでしたけど。

夏野菜収穫!夏野菜のカレー!

まずは畑で夏野菜の収穫です。キュウリ、ミニトマトができていました。キュウリは大きくなりすぎてお化けキュウリです。これは煮て食べました。

そして、お楽しみはジャガイモです。植えばなしでろくに手入れをしていないので心配でしたが、ザルにいっぱい収穫できましたよ。ジャガイモの甘辛煮とカレーにしました。



野菜がたくさん収穫できたので、みんなの工夫でいろいろな料理ができました。

ジャガイモの甘辛煮



お化けキュウリの煮物



キャベツとキュウリのサラダ



キュウリの寒麺漬け

ご飯は飯盒炊飯。雨続きでカマドも杉の葉も薪も湿っていて、なかなか火が着かないのです!着いたと思ったらすぐに消えそうになるので、うちわであおぎ続けました。白い煙がモクモクと、煙い、煙い!



カレーに使った夏野菜は、ジャガイモ、ナス、ズッキーニ、カボチャ、ニンジン、玉ねぎ。具たくさんですね。



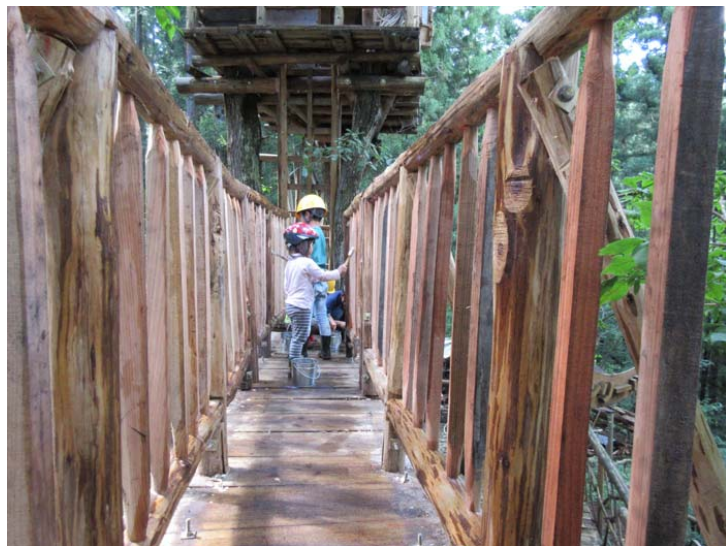
夏のデザートは、かき氷。里山のかき氷のトッピングは、里山特性のクワの実ジャム、ウメの実ジャム。



ツリーハウスのデッキの仕上げ！

ツリーハウスのセカンドデッキからつなげて、回廊を設けています。今日で一応の完成です！

仕上げとして、みんなで塗装をしました。これなら子供でもできます。隅々まで丁寧にハケで塗りました。



名称プレートづくり

デッキの回廊に「森の楽校」の名称プレートを取り付けます。スギの板を切って、1枚に1文字で、4枚のプレートを作って、バランスよく、少し離して取り付けるつもりです。今日は、文字を書いて、彫り込むことまでできました。

読めますか？「森」「の」「楽」「校」です。次回は、文字に墨入れして、取り付け、完成の予定です。

